



学校だよりの かけ橋

横須賀市立汐入小学校 校長室

20011. 6. 7
No. 6



校内を歩いてみると・・・

学校では、子どもたちがいろいろな授業を通して、様々な学びをしています。そのことは、教室の中に入って、授業の様子を見るだけでなく、廊下の掲示物からも分かります。

3年生の教室前の廊下には、子どもたちの字で詩が書いてあり、掲示されていました。担任に聞いたら、子ども自身が作った詩だということでした。こどもの心の中にある優しさが素直に表現されていると感じました。いくつかご紹介します。

青空

青空をみあげておもった
家族をおもった
とおいとおいおばあちゃんを
また、青空をみあげたら
しんだおじいちゃんを
おもいだした

仲間

みんなは仲間
仲間はみんな
おうえんされると
力が出る
おはなししてると
楽しくてうれしい
だってだってね
うん
みんなのことをしれるんだ



廊下の掲示板には、「6月1日から住宅用火災報知器の設置が義務化されます。」というポスターが貼ってあります。よく見ると、汐入小の子どもの作品です。そういえば、京急の駅の掲示板にも貼ってありました。何だかうれしくなりました。

校庭を見ると、グラウンドいっぱい到大仏の絵が描かれていました。担任に聞いてみると、歴史の学習で、大仏の大きさを実感させるために取り組んだということです。

前の時間に、6年生がライン引きで何かやっていたことを思い出しました。後で聞いたら、去年の6年生も取り組んだということです。「校庭の大仏」は、汐入小の伝統になりつつあるようです。

個々のニーズに応じた指導

横須賀市では、児童とより深く関わり、児童の心のケアに努めると共に、保護者の方の子育てに関する相談に応じるために、各小学校にふれあい相談員を配置しています。

本校には、今年度、飯田進先生が勤務しています。基本的には、毎週火曜日と木曜日にいらしています。授業中に困っている子への支援をしたり、休み時間に子どもたちと遊んだり、子どもと関わる中で、教員とは違う立場で、子どもたちの学校生活を支援してくれています。

飯田先生は、市内の小学校の校長先生を定年退職した方で、学校の様々なこともよく分かっていて、子育てに関する経験も豊かです。保護者の方で、「どうしたら、早寝・早起き・朝ご飯が定着できるのでしょうか?」「最近、親の言うことを聞かなくて困っているのですが・・・。」など、悩んでいる方はいらっしゃいませんか?

ご相談がある方は、事前に教頭にお電話ください。日程を調整します。相談に関する秘密は厳守します。安心してご相談ください。

今年度から、子どもたちのさらなる学力向上をめざして、放課後学習サポートティーチャーの制度がスタートしました。本校でも、週に1・2回、放課後の図書室で学習を行っています。

図書室では、先生が準備したプリントに取り組んだり、宿題をやったりしています。担当の鈴木総子先生の明るさと元気さで、みんな楽しく学んでいます。



歯科指導

5月26日(木)横須賀市の歯科衛生士の方がいらして、各クラスで歯科指導をしてくださいました。毎年1年生は2回、その他の学年は1回行っています。学年に応じた目標があり、それぞれに合った指導法で授業をしてくれます。1年生では、ドラえもんが登場して、子どもたちの興味関心を引きつけました。4年生では、「むし歯を作ってみよう!」という逆転の発想の投げかけをして、子どもたちとむし歯のでき方や進み方を一緒に考えました。



高学年の子どもの中に、くわえているだけで全然磨けていない子がいたりしました。ご家庭でも、「歯を磨いた?」と聞くだけでなく、どのように磨いているか見たいいただき、継続して、正しく歯磨きができるように、きめ細かな声かけをお願いします。

毎年の歯科指導ですが、少しずつ指導法がバージョンアップしています。保護者の方の見学もできます。お時間を作って、是非一度見学していただきたら幸いです。

汐入の空に虹を発見。校長室前の廊下で6年生が見つけた。



汐入商店街で見つけたツバメの巣。藁の土台に、お店の人の心配りが感じられます。